



三沢先生記念文庫

自一九二三年九月
至一九二五年十二月

太陽觀測報告

DBZ

一九三〇年
太陽觀測報告

1922年9月

date	Group	Spot	L	Facula	備考
1	1	2	0	1 W.	1. 午の半に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
2	0	0	0	1 E	2. 午後1時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
3	0	0	0	1 E	3. 午後2時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
4	0	0	0	1 E	4. 午後3時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
5	0	0	0	0	
6	0	0	0	1 E	5. 午後4時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
7	1	0	0	0	
8	—	—	—	—	雨
9	—	—	—	—	雨
10	0	0	0	0	
11	0	0	0	0	
12	0	0	0	0	
13	1	1	1	2	6. 午後5時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
14	1	6	1	2	7. 午後6時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
15	1	9	1	2	8. 午後7時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
16	1	3	1	0	
17	1	1	1	1	9. 午後8時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
18	1	1	1	0	10. 午後9時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
19	1	1	1	0	
20	0	0	0	0	雨
21	1	1	1	0	
22	2	2	1	1	11. 午後10時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
23	—	—	—	—	曇
24	1	1	1	2	12. 午後11時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
25	0	0	0	0	
26	—	—	—	—	雨
27	0	0	0	0	
28	0	0	0	0	
29	0	0	0	1	13. 午後12時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
30	1	2	0	0	14. 午後1時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。

1922年6月

date	Group	Spot	L	Facula	備考
1	1	5	0	1 W.	1. 午前10時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
2	0	0	0	1 W.	2. 午前11時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
3	1	0	0	1	3. 午前12時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
4	0	0	0	1 W.	
5	0	0	0	1 W, 1 E	4. 午後1時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
6	0	0	0	0	
7	0	0	0	0	
8	1	4	0	0	5. 午後2時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
9	1	2	0	0	6. 午後3時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
10	—	—	—	—	雨
11	0	0	0	0	
12	3	3 + 4 + 1 = 8	0	1 E	7. 午後4時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
13	2	0 + 3 + 3 = 6	0	1 E	8. 午後5時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
14	1	0 + 0 + 4 = 4	0	1 E	9. 午後6時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
15	2	3 + 3 = 6	0	1 W	10. 午後7時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
16	1	2	0	1 W	11. 午後8時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
17	1	3	0	1 W	12. 午後9時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
18	—	—	—	—	曇
19	0	0	0	1 W, 1 E	13. 午後10時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
20	0	0	0	1 E	14. 午後11時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
21	0	0	0	2 E	15. 午後12時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
22	1	3	0	1 E, 1 W	16. 午後1時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
23	1	1	0	1 W	17. 午後2時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
24	1	1	0	0	
25	—	—	—	—	曇
26	1	1	0	1 W	18. 午後3時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
27	0	0	0	1 W	19. 午後4時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
28	0	0	0	1 W	20. 午後5時に突如としてWに帯状の黒い帯が現れた。
29	0	0	0	1 E	21. 午後6時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。
30	0	0	0	2 E	22. 午後7時に突如としてEに帯状の黒い帯が現れた。

本日 1922年9月24日 1. 黒い主帯の1300リ 2400リ 2500リ 2600リ 2700リ 2800リ 2900リ 3000リ 3100リ 3200リ 3300リ 3400リ 3500リ 3600リ 3700リ 3800リ 3900リ 4000リ 4100リ 4200リ 4300リ 4400リ 4500リ 4600リ 4700リ 4800リ 4900リ 5000リ 5100リ 5200リ 5300リ 5400リ 5500リ 5600リ 5700リ 5800リ 5900リ 6000リ 6100リ 6200リ 6300リ 6400リ 6500リ 6600リ 6700リ 6800リ 6900リ 7000リ 7100リ 7200リ 7300リ 7400リ 7500リ 7600リ 7700リ 7800リ 7900リ 8000リ 8100リ 8200リ 8300リ 8400リ 8500リ 8600リ 8700リ 8800リ 8900リ 9000リ 9100リ 9200リ 9300リ 9400リ 9500リ 9600リ 9700リ 9800リ 9900リ 10000リ

本日 1922年6月24日 1. 黒い主帯の1300リ 2400リ 2500リ 2600リ 2700リ 2800リ 2900リ 3000リ 3100リ 3200リ 3300リ 3400リ 3500リ 3600リ 3700リ 3800リ 3900リ 4000リ 4100リ 4200リ 4300リ 4400リ 4500リ 4600リ 4700リ 4800リ 4900リ 5000リ 5100リ 5200リ 5300リ 5400リ 5500リ 5600リ 5700リ 5800リ 5900リ 6000リ 6100リ 6200リ 6300リ 6400リ 6500リ 6600リ 6700リ 6800リ 6900リ 7000リ 7100リ 7200リ 7300リ 7400リ 7500リ 7600リ 7700リ 7800リ 7900リ 8000リ 8100リ 8200リ 8300リ 8400リ 8500リ 8600リ 8700リ 8800リ 8900リ 9000リ 9100リ 9200リ 9300リ 9400リ 9500リ 9600リ 9700リ 9800リ 9900リ 10000リ

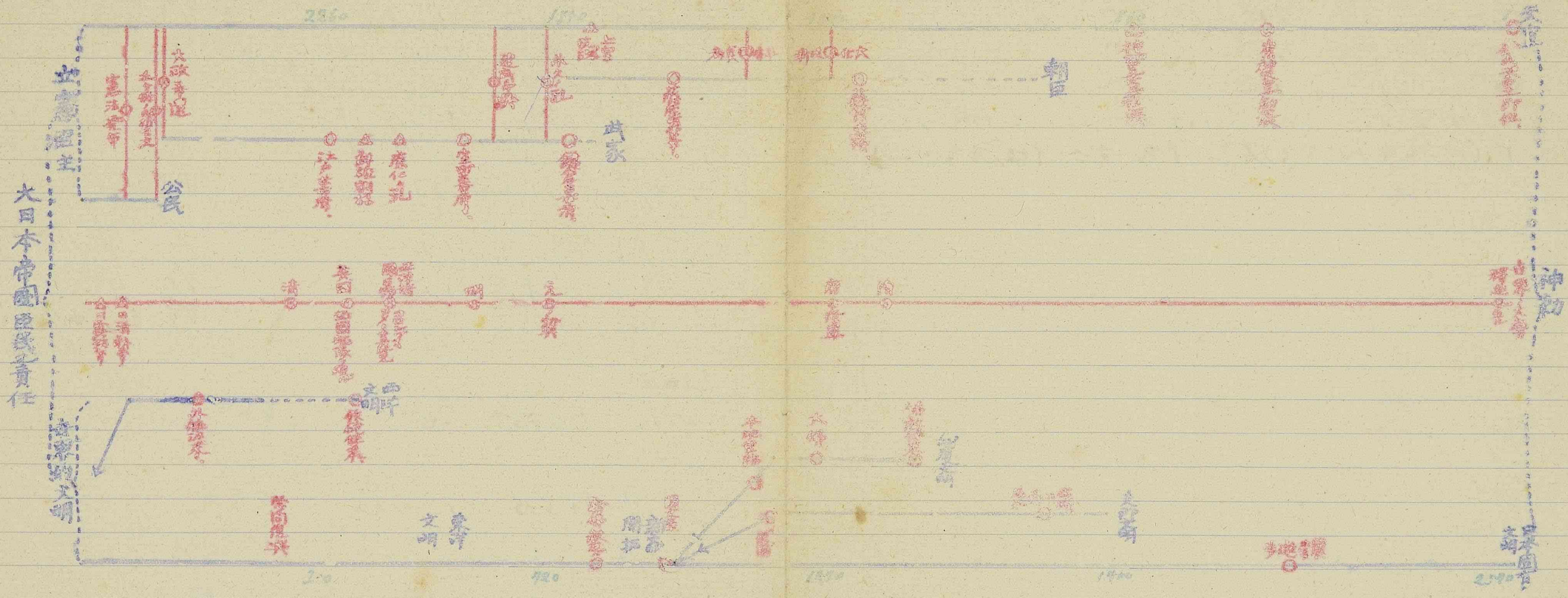
1922年 8月 分

[illegible]

19229 718
Spot Lo Facula 118号

[illegible]

23, 1271, 親切 K. Yamashita



大日本帝國皇族責任

皇太子

皇太后

皇太子妃

皇太后

皇太子

皇太后

皇太子妃

皇太后

皇太子

皇太后

皇太子妃

皇太后

皇太子

皇太后

皇太子妃

皇太后

皇太子

皇太后

皇太子妃

皇太后

皇太子

皇太后

皇太子妃

皇太后

皇太子

皇太后

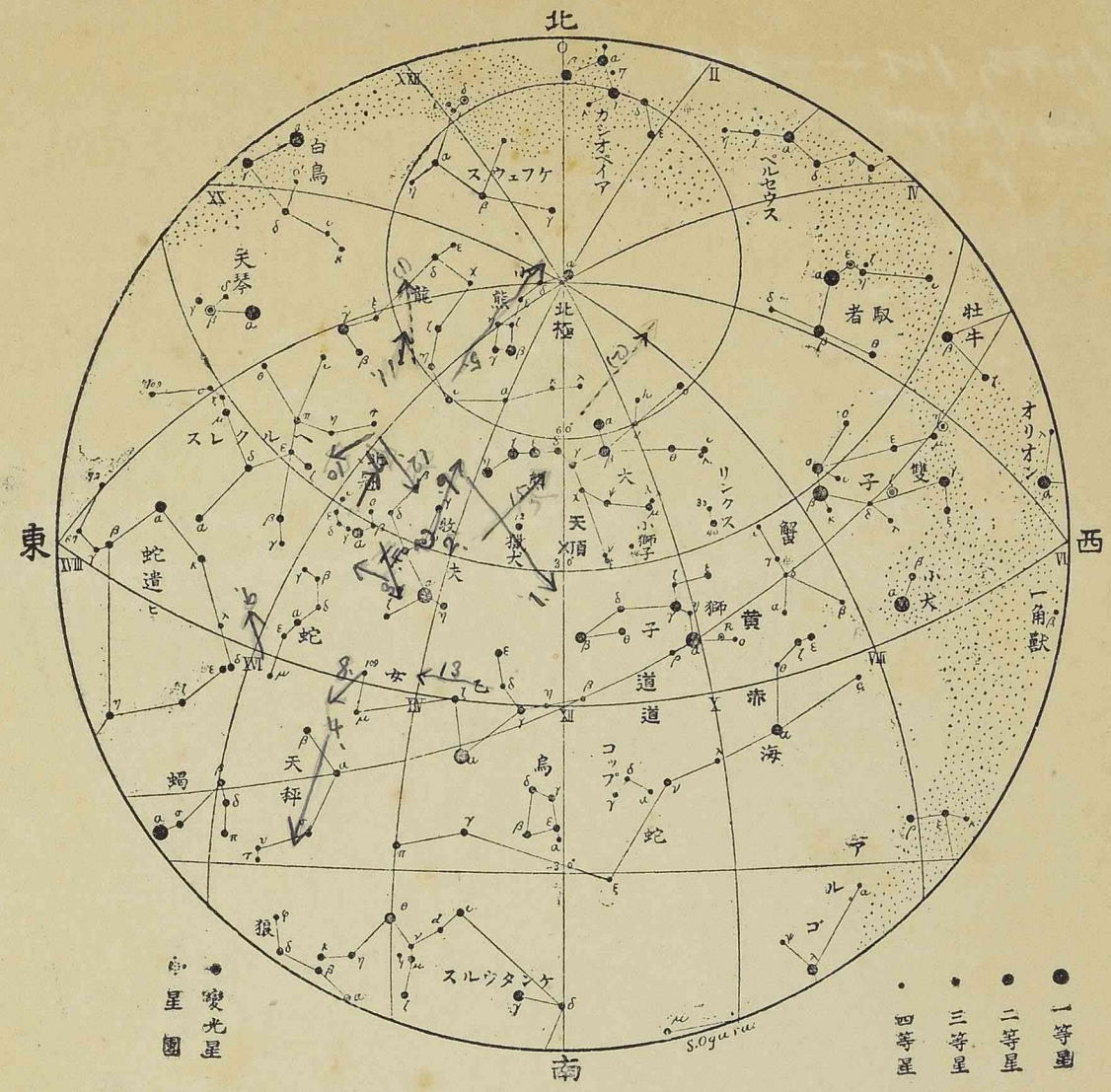
皇太子妃

7月11日午後1時—2時

No. 1	12 17m	正	
2	12 10m	正	p 21.11 x 2.74
3	12 12m	"	14°
4	12 27m		
5	12 34m		14° 2m
6	12 32m		13° 3m
7	12 34m		16° 4m

高2時4分52秒 3時3分10秒 カウチイカ、P 21.11 x 2.74 正北
 15) 正北に在る (何れも東北の方) 天琴座の正北に在る (西の方)
 1324

時八後午日六十 天の月五 時九後午日一



1922-4月1日

7月11日 晴 16時—2時

[illegible]

(5) 附磁~机三件。(向以东北~向)天琴为附磁~机一件(向西~向)

7324.

1922,
4月27日 至 9月27日—11月28日 電子0,

(No. 9h4/m 2. 0m 白 足 履、

42 - 42m 15 2.5 R Q

Δ 73 49 14 4.5 R

4 12 1.5 -1 青白 M 尾

1. 10h 20m 1. 0m 音白 V.R R

A 1 49 16 4 11 R

1	12	12	1	1
44	16	35	M	

x 8 57 16 4 R

Σ	10	11	12	13	14	15
	2	505	1	11	12	13

59	5.11.15	16	4	
				M

7/0 11h4m 9,6 4

17. 19m 1/1 - 2 湖 R#紅基矽石 居R

11	12	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23

7/92 - 2/15

△	(1)	10h 9m	1	6	4	VR	4 (圖) 1 (圖) 1 (圖)
	(2)	11h 5m	1	7	1	VR	1 (圖) 3 (圖) 1 (圖)

Δ (2) 116.5 16 3 ✓ 山(1)名(2)

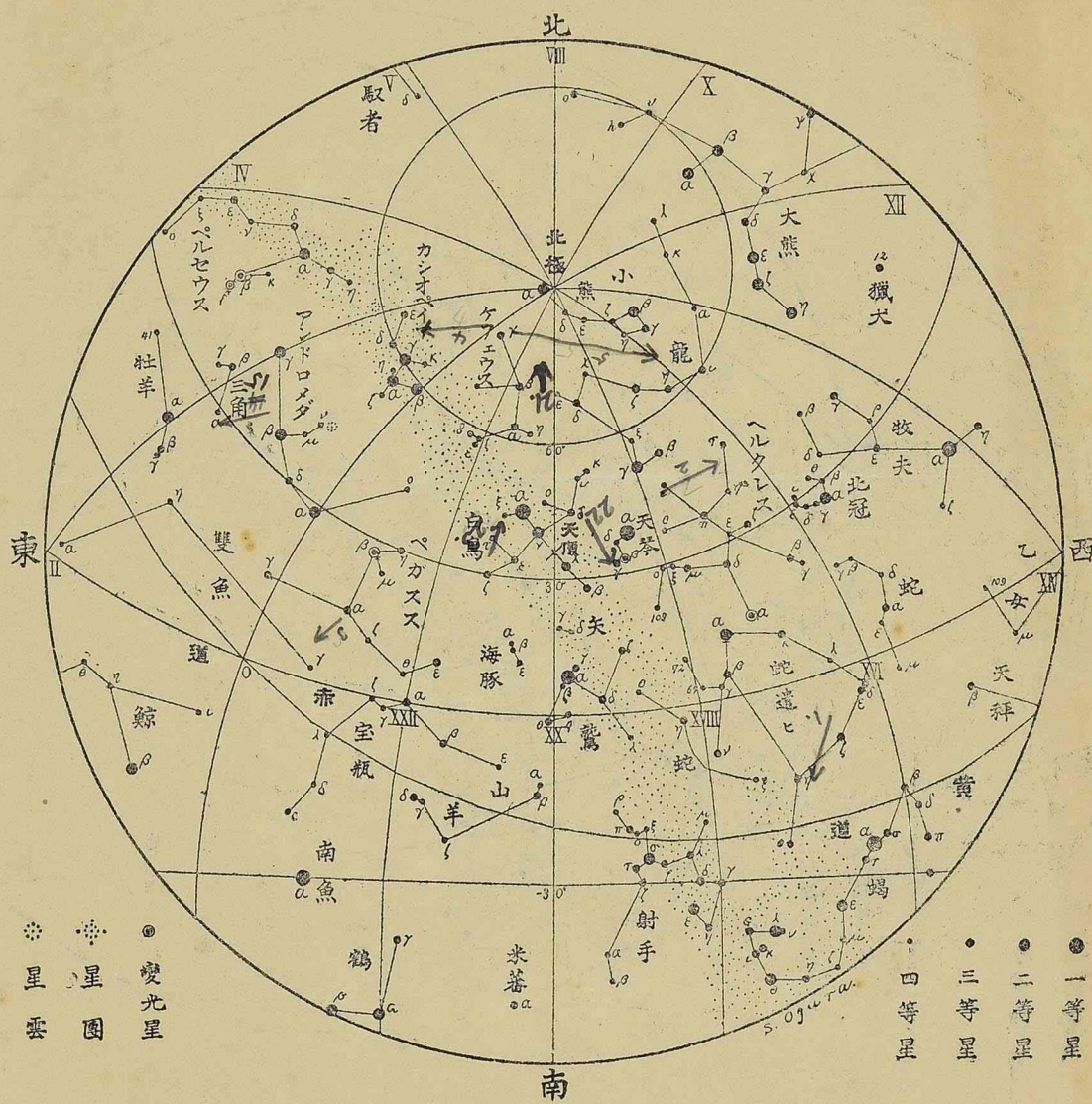
28 ~~100~~ 122

8 ~~10~~ 12
N13 7h⁵⁶ 2.8 1 黄素 VS 尾

11时³分 - 12时¹⁰分 2次 要号票

14 11h ^{10.5}~~11.5~~ 14 3 10 VR

$\Delta \sqrt{15} \quad 12h \quad 16 \quad 35 \quad R$



時八後午日六十

天の月一

時九後午日一

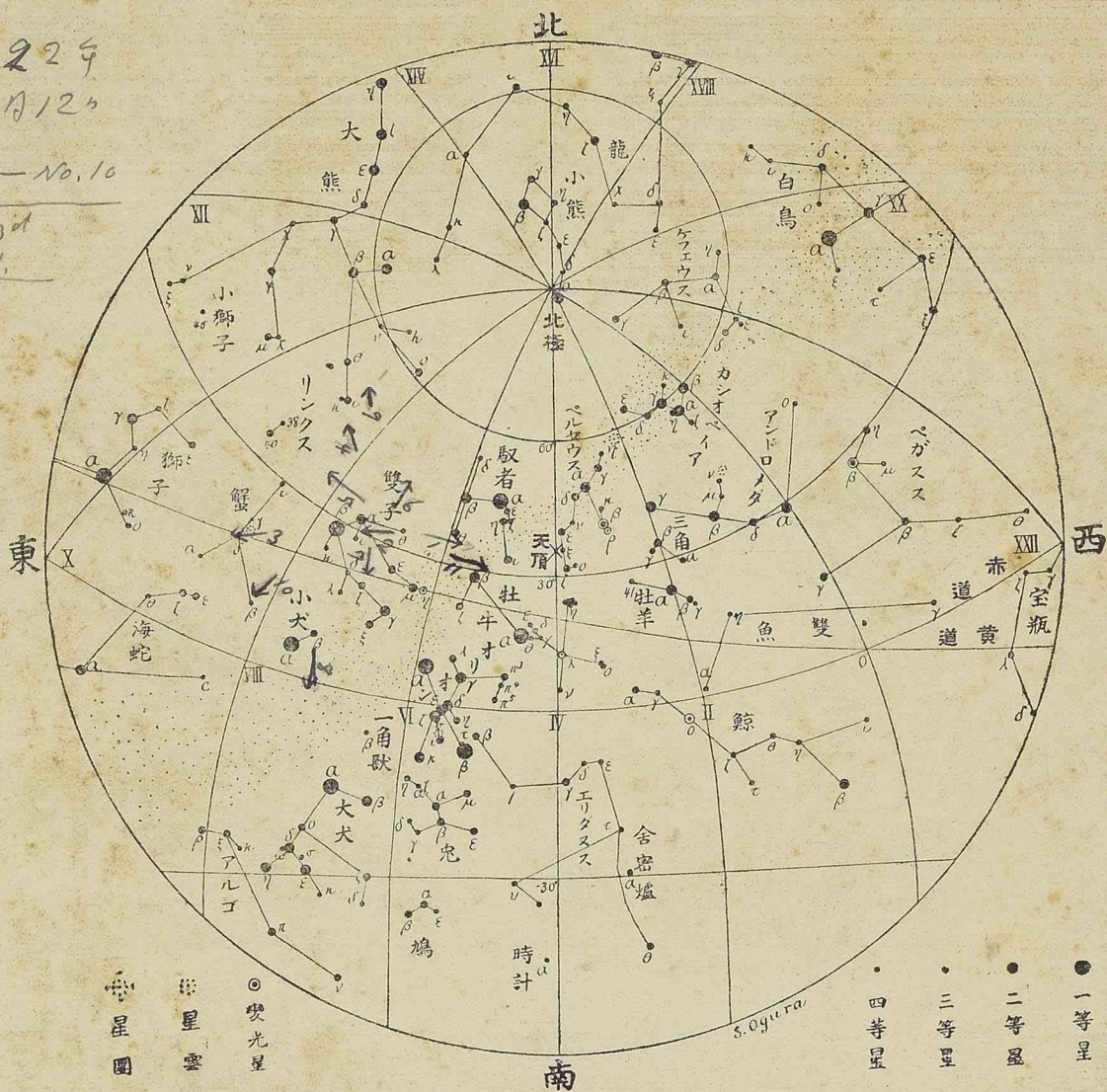
1922

12月12

No. 1. - No. 10

13d

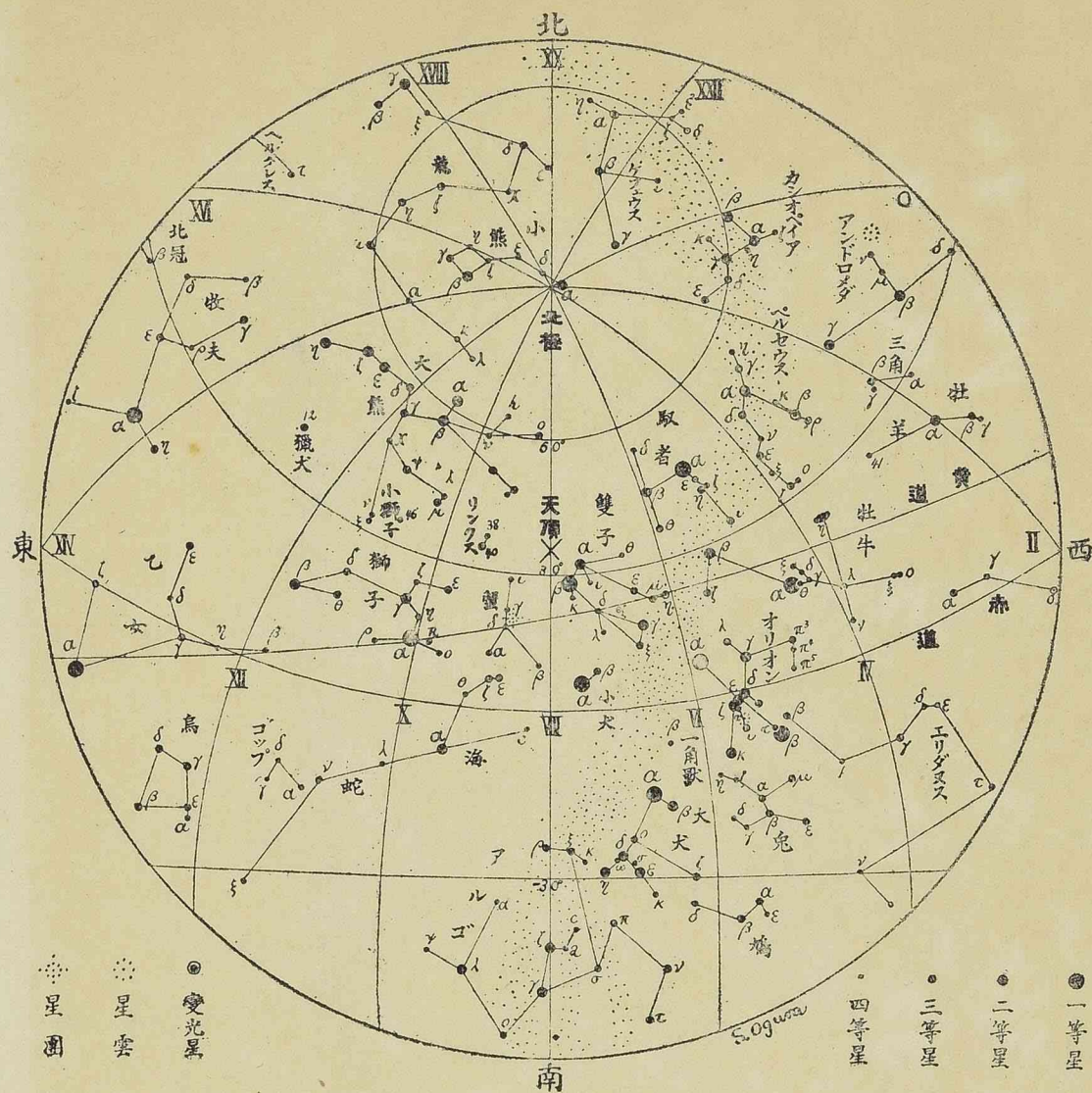
No. 11,



時八後午日六十

天の月三

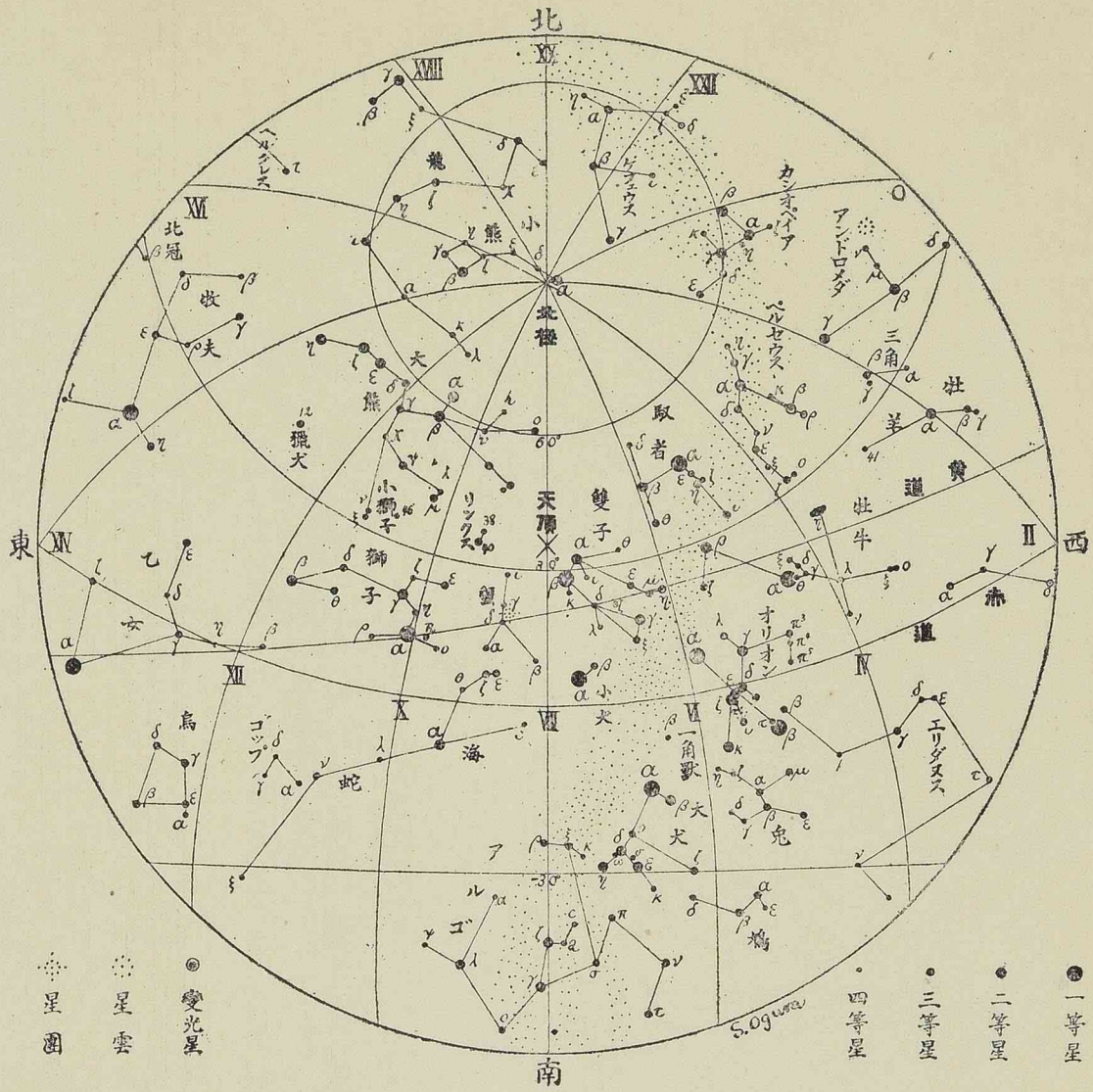
時九後午日一



時八後午日六十

天の月三

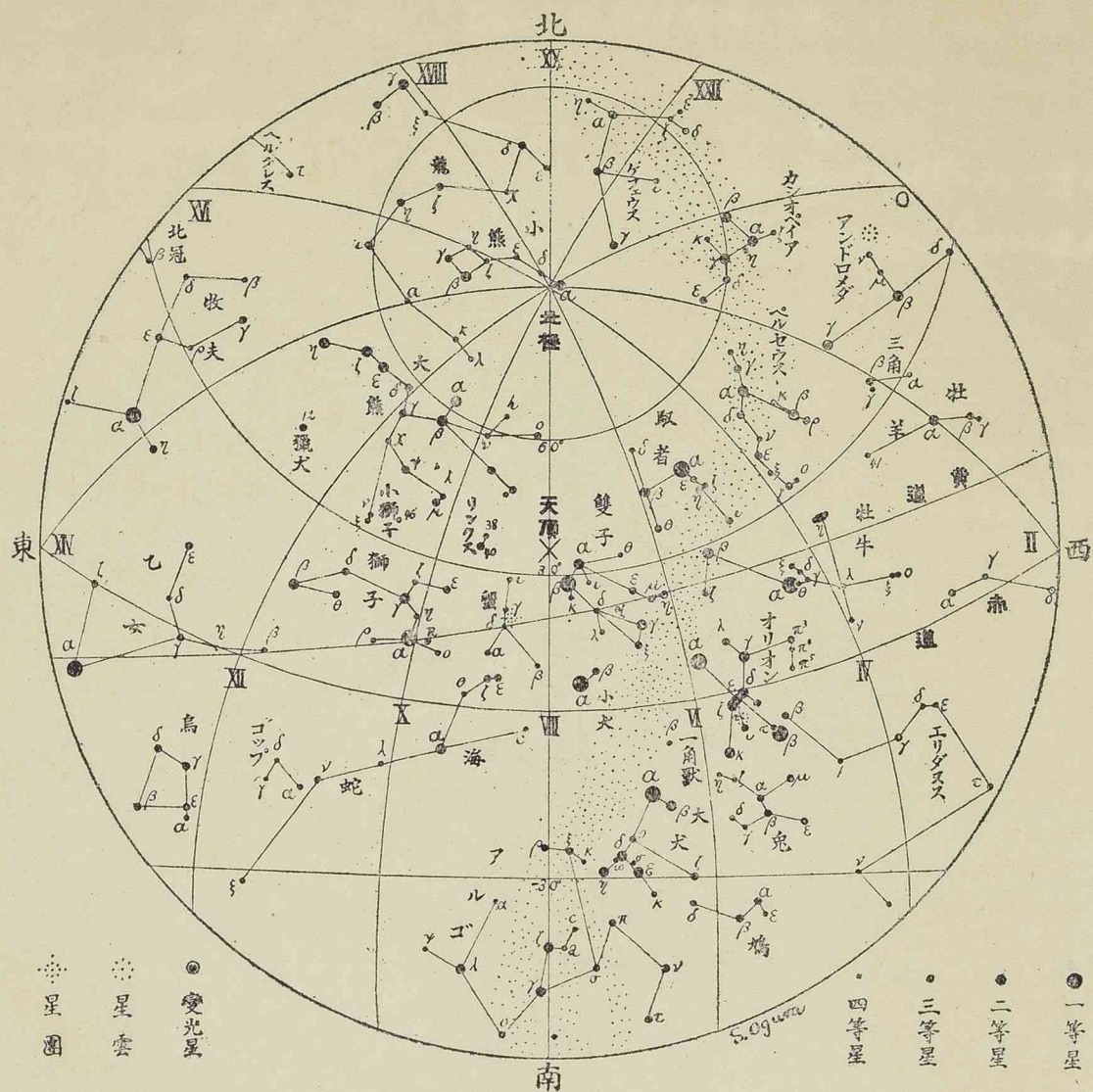
時九後午日一

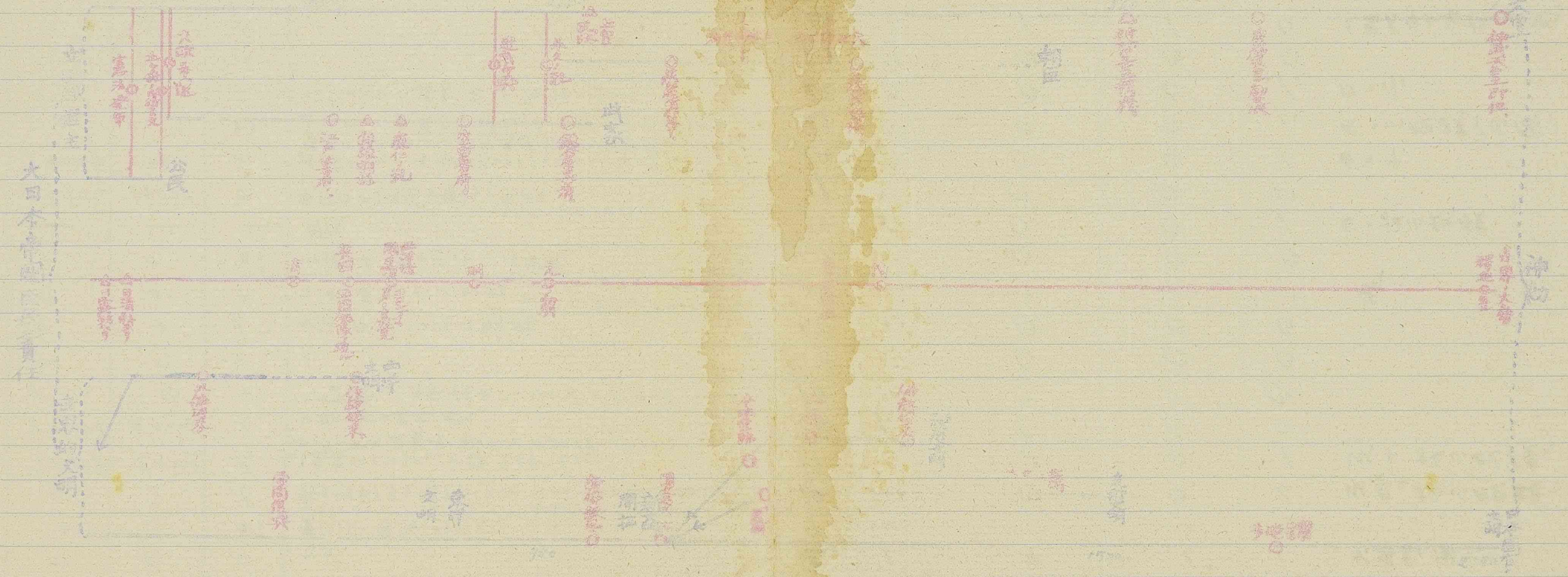


時八後午日六十

天の月三

時九後午日一





1922 9 11 12

Date	Group	Spot	La	Facula	Remarks
1	1	7	1	0	
2	1	4	0	0	黒雲の隙に赤い光がみえる
3	1	1	0	0	
4	0	0	0	0	K. Yamaoka 1名出
5	1	1	1	1	第一太陽黒点の周囲に赤い光がみえる
6	1	1	1	1	F. 黒点の中心
7	1	2	1	1	黒点の中心に赤い光がみえる
8	—	—	—	—	雨
9	1	4	1	0	黒雲の隙に赤い光がみえる
10	1	4	1	0	K. Yamaoka, Y. Kasai 本の中へ赤い光がみえる
11	1	6	1	1	F. 黒点の中心に赤い光がみえる
12	1	12	1	0	
13	1?	1?	1	?	Y. Kasai 雲が赤い光を隠す
14	2	1+1=2	1+0=1	1	新黒点の中心に赤い光がみえる
15	2	3+1=4	1+0=1	2	F. 黒点の中心に赤い光がみえる
16	—	—	—	—	雨
17	1	1	1	1	本の中へ赤い光がみえる
18	0	0	0	0	
19	0	0	0	0	K. Yamaoka
20	0	0	0	0	
21	1	6	2	0	1黒点の中心に赤い光がみえる
22	1	4	0	0	
23	0	0	0	1	21の黒点の中心に赤い光がみえる
24	0	0	0	1	F. 黒点の中心に赤い光がみえる
25	0	0	0	1	F. 黒点の中心に赤い光がみえる
26	—	—	—	—	雨
27	0	0	0	0	
28	0	0	0	0	
29	1	83	1	1	新黒点の中心に赤い光がみえる
30	2	4+1=5	2+1=3	2	新黒点の中心に赤い光がみえる

1. 29日の新黒点の中心に赤い光がみえる
2. 21日の黒点の中心に赤い光がみえる

1922 Feb.

Date	Group	Spot	Large Spot	Facula	Remarks
1	0	0	0	0	
2	0	0	0	0	
3	—	—	—	—	雨天
4	0	0	0	0	
5	0	0	0	0	
6	1	3	0	0	中央の黒点の中心に赤い光がみえる
7	1	16	0	0	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
8	—	—	—	—	雨天
9	2	22	3	0	黒点の中心に赤い光がみえる
10	2	37	3	0	黒点の中心に赤い光がみえる
11	2?	23?	6	0	黒点の中心に赤い光がみえる
12	2	28	7	0	
13	2	16	6	W. 1. 中	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
14	2	10	5	W. 1. 中	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
15	1	5	4	0	
16	—	—	—	—	雨
17	1	9	2	0	
18	1	4	2	W. 1. 大	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
19	2	4	2	W. 1. 大	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
20	1	1	1	E. 1. 中	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
21	1	1	1	E. 1. 小	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
22	1	1	1	0	
23	1	3	1	0	
24	2	2	2	E. 1. 中	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
25	2	3	2	E. 1. 大	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
26	2?	6?	2	E. 1. 中	太陽の黒点の中心に赤い光がみえる
27	—	—	—	—	雨
28	2	25	2	0	24の黒点の中心に赤い光がみえる

本日は、曇り

12日、東の空、雲が、おちた
12日、東の空、雲が、おちた
12日、東の空、雲が、おちた

Date	Group	Spot	Large Spot	Facula	Remark
1	3	32	7	1. E	12日、東の空、雲が、おちた
2	3	48	15	2. E. 大	12日、東の空、雲が、おちた
3	2	30	7	2. E. 大	12日、東の空、雲が、おちた
4	2	36	8	0	12日、東の空、雲が、おちた
5	2	39	7	0	12日、東の空、雲が、おちた
6	2	27	5	1. W	12日、東の空、雲が、おちた
7	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
8	3	37	7	2. W. 1. 中	12日、東の空、雲が、おちた
9	3	27	6	1. W	12日、東の空、雲が、おちた
10	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
11	3	22	5	1. W	12日、東の空、雲が、おちた
12	4	58	5	1. W	12日、東の空、雲が、おちた
13	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
14	3	26	3	1. W	12日、東の空、雲が、おちた
15	3	16	3	2. W	12日、東の空、雲が、おちた
16	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
17	2	2	1	2	12日、東の空、雲が、おちた
18	2	6	1	2. W	12日、東の空、雲が、おちた
19	1	3	0	0	12日、東の空、雲が、おちた
20	1	1	0	1. W	12日、東の空、雲が、おちた
21	0	0	0	0. 2. W. E	12日、東の空、雲が、おちた
22	0	0	0	0	12日、東の空、雲が、おちた
23	1	1	1	1. E	12日、東の空、雲が、おちた
24	1	4	2	?	12日、東の空、雲が、おちた
25	3	17	3	?	12日、東の空、雲が、おちた
26	3	20	3	?	12日、東の空、雲が、おちた
27	3	16	2	1. E	12日、東の空、雲が、おちた
28	4	18	4	1. E	12日、東の空、雲が、おちた
29	4	7	3	1. E	12日、東の空、雲が、おちた
30	4	8	3	1. E	12日、東の空、雲が、おちた
31	0	0	—	—	12日、東の空、雲が、おちた

1922-4

1922-4
12日、東の空、雲が、おちた

Date	Group	Spot	Large Spot	Facula	Remark
1	4	5	3	2	12日、東の空、雲が、おちた
2	4	7	3	3	12日、東の空、雲が、おちた
3	3	10	2	2	12日、東の空、雲が、おちた
4	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
5	2	5	1	0	12日、東の空、雲が、おちた
6	2	6	1	1	12日、東の空、雲が、おちた
7	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
8	1	1	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
9	1	1	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
10	0	0	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
11	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
12	0	0	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
13	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
14	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
15	0	0	0	0	12日、東の空、雲が、おちた
16	0	0	0	0	12日、東の空、雲が、おちた
17	0	0	0	0	12日、東の空、雲が、おちた
18	0	0	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
19	0	0	0	0	12日、東の空、雲が、おちた
20	0	0	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
21	0	0	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
22	0	0	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
23	1	2	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
24	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた
25	2	8	1	2	12日、東の空、雲が、おちた
26	2	8	1	1	12日、東の空、雲が、おちた
27	2	4	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
28	2	8	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
29	2	4	0	1	12日、東の空、雲が、おちた
30	—	—	—	—	12日、東の空、雲が、おちた

1922年12月

日	時	針	大黒	白	針
1	2	3+2=5	1+1=2	2	東側山頂より、南へ大黒針を
2	2	4+2=6	1+1=2	7	東側山頂より、南へ大黒針を
3	3	12+2+1=15	1+1=2	1	東側山頂より、南へ大黒針を
4	2	4+0=4	1+1=2	1	東側山頂より、南へ大黒針を
5	2	4+1=5	1+1=2	0	東側山頂より、南へ大黒針を
6	2	3+1=4	1+1=2	0	東側山頂より、南へ大黒針を
7	2	4+1=5	1+1=2	0	東側山頂より、南へ大黒針を
8	2	1+1=2	1+1=2	1	東側山頂より、南へ大黒針を
9	2	1+5=6	1+0=1	1	東側山頂より、南へ大黒針を
10	2	1+6=7	1+0=1	1	東側山頂より、南へ大黒針を
11	1	2	0	1	東側山頂より、南へ大黒針を
12	0	0	0	0	東側山頂より、南へ大黒針を
13	0	0	0	1	東側山頂より、南へ大黒針を
14	0	0	0	1	東側山頂より、南へ大黒針を
15	—	—	—	—	東側山頂より、南へ大黒針を
16	0	0	0	0	東側山頂より、南へ大黒針を
17	0	0	0	0	東側山頂より、南へ大黒針を
18	0	0	0	0	東側山頂より、南へ大黒針を
19	0	0	0	1	東側山頂より、南へ大黒針を
20	0	0	0	1	東側山頂より、南へ大黒針を
21	0	0	0	1	東側山頂より、南へ大黒針を
22	0	0	0	0	東側山頂より、南へ大黒針を
23	1	3	1	1	東側山頂より、南へ大黒針を
24	1	3	3	1	東側山頂より、南へ大黒針を
25	2	7+1=8	3+0=3	2	東側山頂より、南へ大黒針を
26	3	16+1+1=18	4+1+1=6	3	東側山頂より、南へ大黒針を
27	3	8+1+1=10	3+1+1=5	2	東側山頂より、南へ大黒針を
28	3	11+3+1=15	3+1+1=5	1	東側山頂より、南へ大黒針を
29	3	16+5+1=22	9+0+1=4	0	東側山頂より、南へ大黒針を
30	3	19+4+1=24	4+0+1=5	0	東側山頂より、南へ大黒針を
31	3	8+4+1=13	3+0+1=4	0	東側山頂より、南へ大黒針を

1921-4-18-9h50m-10h15m

観望2. 観望の概要

[illegible]

自後、西語是盡都、同之

19	/	/	/	/	13日中其子乡信通回，车以顺 而路收人，白纹，黑点，大黑点，同。
20	0	0	0	0	18实共，黑点，车以顺又做，信头不
21	—	—	—	—	雨，白纹，而路， \rightarrow 直纹快心，知信23+2
22	0	0	0	/	
23	0	-0	0	0	
24	—	—	—	—	暑後雨
25	/	4	/	/	新黑点， ⁵ 白纹，同， 车以顺 起，本邦法院。
26	/	3	/	/	白纹， 黑点 ，同。
27	/	7	/	/	白纹， 黑点 ，同。
28	/	/	/	/	白纹，车才：大夫又接+心，美心
					原稿紙
29	/	/	/	/	白纹，车才：大夫又接+心，美心
30	—	—	—	—	雨

子公。今月。臣於黑龍江院。因事。以和。送即。中。入。人。心。

[illegible]

「省長の金が親戚の情けに生かされ、現象が

40.

24

太陽観測報告 大正12年11月分 (1923)

日	群	黒点	大黒点	白紋	備考
1	1	8	2	0	270°中央子午線通過の黒点群消滅して見えず。 新黒点群の出現 新黒点群の出現、中央子午線の北に出現。 新黒点群の出現、中央子午線の南に出現。
2	1?	4?	3	?	雲を透して。
3	1	14	2	0	大黒点は非常に発達。太陽の黒点本群中央子午線通過。
4	1	12	3	0	
5	2	9+2	2+2	1	新黒点群出現。東端は北の高緯度に。白紋は新群の周囲。
6	2	3+4	0+1	2	白紋は両群の周囲。(西方淡、東方濃)
7	—	—	—	—	雨。
8	1	5	1	1	西方の群は濃厚の白紋のみとなす。
9	1	3	1	1	白紋の西端に在り。
10	1	3	1	0	50°出現の黒点群より太陽中央子午線通過。
11	1	7	1	0	(観測者 飯島)
12	1?	4?	1	?	(観測者 河石) 雲を透して。
13	1	2	1	0	大黒点の Penumbra 次から少くなす。
14	1	1	1	0	
15	1	1	1	2	白紋は1は黒点の周囲、1は東端。
16	1	1	1	3	白紋は1は黒点の周囲、1は西端、1は東端。
17	0	0	0	1	白紋は黒点の周囲に在り、附随のもの。
18	—	—	—	—	雨。

25	/	/	/	3
----	---	---	---	---

新豊集郡東端に、中澤文の発見、^(せ)昨日出現すものか。
白紋、1. 東端、黒集、同、1. 東端、1. 西端。

26	/	2	1	2
----	---	---	---	---

白放。1. 惠安周围不规模 1. 西端, 大规模

27	1	2	1	1
----	---	---	---	---

白纹、黑点、团、大款模

29	1	1	0	0
----	---	---	---	---

(黒臭群は毒へつゝあり) 25カ荒貝の黒臭大防中央子午線通過

30	1	1	0	0
----	---	---	---	---

一カ黒字のみとなる。

本日出現の果實群は殆んど先月のものと直接関係なく大吟

の4節は ~~大~~ 大傳に於て是より也、衰へたるか、如し假し集

相芳院に 南北宮傳記、此項は北宮伝南宮伝と記す月表

~~中興~~ 中興子年 係 題 送 の 七 の は ~~其~~ 其 播 送 久 固 初 事 乃

又二月^{月部}~~月部~~五申庚子年正月初二日の両現に~~て~~~~て~~申付
録分

542 2017 434 + 2 17 2017

大陽観測報告 1923年12月5日

日	黒雲群	黒雲羽	大黒雲	白紋	備考
1	0	0	0	0	11月29日の中央子午線通過の黒雲群全く消滅
2	0	0	0	1	白紋東端に在り、甚く淡
3	0	0	0	2	白紋の7-4も東端に在り、7-1は6月18日出現のもの
4	0	0	0	1	白紋東端、三日出現のもの
5	0	0	0	2	白紋1、西端1、東端3の出現のもの、7-1も大規模
6	—	—	—	—	雨
7	—	—	—	—	曇
8	0	0	0	0	
9	0	0	0	0	
10	—	—	—	—	雨
11	0	0	0	0	
12	0	0	0	1	白紋東端に現ゆ、淡
13	0	0	0	1	白紋、昨日の出現したもの、大規模なものと淡
14	0	0	0	0	
15	0	0	0	0	
16	0	0	0	0	
17	—	—	—	—	
18	0	0	0	1	白紋東端に出現、濃厚なり

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

19	1	2	0	1	黒兵群東側北緯線に発見 昨日の白文を裏返しに白文は黒	黒の周 あり
20	1	10	0	1	白文は黒兵の周囲にあり、	
21	1	6	2	0		
22	1	2	1	1	白文東端にあり、	
23	1+1	3+1	1+0	2	十九日発見の群より中央に午後線通過 新黒兵群東端に出現、	黒の周 あり
24	1	9	1	1	昨日出現の黒兵群、白文のみとなる、 大黒兵の群も大	黒の周 あり
25	1+1	2+2	1+0	1	昨日消失せし黒兵(23日出現のもの)再びあらはる、 白文は	黒の周 あり
26	1+1	2+1	1+0	1	白文は西方十九日発見の黒兵群の周りにあり、	黒の周 あり
27	1	2	0	1	23日出現の群は消失、白文は19日発見の群の周りにあり、	黒の周 あり
28	0	0	0	2	19日発見の群は白文のみとなる、他は東端にあり、	黒の周 あり

29	0	0	0	1	昨日西方にありしF. 群は消失した	
30	0	0	0	0		
31	0	0	0	0		

~~23日午後線通過の群は緯線に近づく~~ 30日附世
本月初入、右陽雨の初陽とあり、黒兵は奥
走月、北緯線にあり、何れも初陽に
高緯度には北緯線と南緯線とを交互に半次
母は南緯線の南側にあり

320
380

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

太陽観測報告

1924年一月5日

日	黒点群	黒点	大黒点	白紋	備考
1	0	0	0	0	
2	0	0	0	1	白紋南側、中規模
3	0	0	0	0	両西観測
4	0	0	0	0	
5	1	1	1	1	一カ黒点白紋の包みに入ったもの南側、北緯30°付近に突発
6	0	0	0	0	暗い。結果を報告し惜しい
7	—	—	—	—	曇
8	0	0	0	0	

9	0	0	0	1	白紋東側
10	0	0	0	1	白紋作目の 中 続き
11	0	0	0	1	白紋作目の続き
12	0	0	0	0	
13	0	0	0	1	白紋東端の出現
14	0	0	0	0	
15	0	0	0	1	白紋東端、相当に大規模
16	?	?	0	?	曇を透して
17	0	0	0	2	白紋の 中 東側にあり、大規模
18	0?	0?	0?	0?	両西観測

大陽黒点観測報告

1924年 2月5日

日	黒点群	黒点数	大黒点	白紋	備	考
1	0	0	0	0		
2	0	0	0	0	観測者 河内廣彦	
3	0	0	0	0	(南緯方)	
4	1	2	0	2	黒点群西端に ² 個の ^{0.1} 突発 白紋 一は黒点群の周囲 一は 西 東方、淡し	
5	0	0	0	2	白紋は ¹ つは ^{0.1} 北西方 一は ^{0.1} 昨日の黒点群周囲にありし ^{0.1}	
6	0	0	0	0		
7	0	0	0	0		
8	0	0	0	1	白紋は東方、小規模	
9	0	0	0	0		
10	0	—	—	—	雨	
11	—	—	—	—	曇	
12	0	0	0	0	観測者 河内	
13	0	0	0	0		
14	0	0	0	0	(北緯方)	
15	1	1	1	0	大黒点中央子午線の稍南方に突発す	
16	0	0	0	0/1	昨日の大黒点本消失 白紋 東方	
17	0	0	0	2	1つは北東方 一つは北緯方 ^{0.1} の ^{0.1} 、続き	
18	0	0	0	0		

太陽黒点観測報告

1924年3月分

日	黒点群	黒点数	大黒点	白紋	備考
1	1	9	2	1	前日続き。白紋は黒点群の周囲
2	1	10	2	1	白紋は黒点の周囲
3	1	5	2	1	白紋は黒点の周囲
4	1	1	1	1	白紋は黒点の周囲
5	0	0	0	1	白紋は黒点群の周囲 2月25日黒点群の黒点群が西に移動し白紋の西に
6	0	0	0	1	白紋東方
7	0	0	0	1	白紋東方
8	0	0	0	0	
9	0	0	0	0	
10	0	0	0	0	
11	0	0	0	0	
12	0	0	0	0	
13	0	0	0	0	
14	0	0	0	0	
15	0	0	0	0	
16	0	0	0	0	
17	0	0	0	1	白紋西方
18	0	0	0	0	

日	黒雲群	黒雲群	大黒雲	白雲	備考
19	—	—	—	—	又
20	—	—	—	—	又
21	0	0	0	1	白雲果万 2月27日中夜子午線通過の黒雲の裏側
22	1	2	0	1	一黒雲群 東北部中緯緯 雲。白雲は昨日の
23	1	3	0	1	白雲大規模。斜にの続く。
24	1	1	0	1	白雲大規模。淡。
25	0	0	0	1	226 次第の群 本に消失。白雲西方小。
26	—	—	—	—	雲後量
27	0	0	0	0	
28	0	0	0	0	
29	0	0	0	1	白雲西方淡。
30	0	0	0	1	白雲西方大規模
31	0	0	0	2	いつか水も西方。下、水にも淡し。
左記の事月に入北高青 取 大作に於て考察する。					

太陽黒点観測報告

1924年4月5.

日	黒点群	黒点数	大黒点	白紋	備	考
1	0	0	0	1	白紋は西方決	
2	—	—	—	—	曇り小雨	
3	0	0	0	●/	白紋は西方	
4	0	0	0	0		
5	0	0	0	0		
6	0	0	0	0		
7	0	0	0	0		
8	●	0	0	0		
9	0	0	0	1	白紋東方小規模	
10	0	0	0	0		
11	0	0	0	0		
12	?	?	0	?	雲を透して	
13	—	—	—	—	雨	
14	●/?	1?	0	1	白紋は西方に黒点群は西方北部低緯度に見	
15	0	0	0	1	昨日の黒点群は白紋の西方に移動	
16	—	—	—	—	雨	
17	1	7	0	1	一黒点群東方北部中緯度に見	
18	2	10+7=17	3+0	0	一黒点群東方南部中緯度に見	

日	黒点群	黒点数	大黒点	白点	備	考
19	2	$17+24=41$	$3+0=3$	0	両群とと発着表。	
20	2	$8+16=24$	$2+2=4$	0	十七日発着の群本日中央子午線通過。	
21	2	$5+13=18$	$1+3=4$	0	十八日発着の群本日中央子午線通過。	
22	2	$3+23=26$	$0+5=5$	0		
23	2	$30+3=33$	$3+0=3$	0	20日中央子午線通過の群本日消滅。 一ヶ群中央子午線の西方北部中緯度へ移動。	
24	1	34	4	1	昨日発着のもの本日消滅。 白点の西方。20日中央子午線通過の黒点群のもの。	
25	-	-	-	-	欠。	
26	1	8	2	1	白点の黒点群の周。(河内歌川側。)	
27	1	1	1	1	全上。	(全上)
28	0	0	0	0	白点西へ移動。21日中央子午線通過のものを 見る午の傾に西へ移動する	
29	0	0	0	1	白点西方。	
30	0	0	0	1	白点昨日の通り。	
<p>中旬より西へ移動し、14日頃北へ移動するものあり、 上旬頃まで、先月に引続き、群集状態にありしを、今や</p>						

大陽觀測報告

1924. 5月5.

日	星群	星数	大星数	白紋	備考
1	0	0	0	0	
2	0	0	0	1	白紋、東、小規模
3	-	-	-	-	雨
4	-	-	-	-	雨、曇
5	-	-	-	-	曇
6	1	1	0	1	一星、北、中央、午後、附近、高緯、出現
7	1	5	0	1	白紋、東方、北、中央、午後、出現 昨日、発見の星、本、消失、東方、北、高緯、出現
8	-	-	-	-	欠、白紋を伴へる
9	1	9	2	0	(河、西、散、散、散) 七日、発見の、本日、中央、午後、通過
10	1	13	3	0	七日、発見の、本日、中央、午後、通過
11	2	6+3=9	4+0=4	0	東端、南、高緯、出現、白紋を伴へる
12	2	3+4=7	0+2=2	0	東端
13	4	1+5+1+1=8	0+2+0+0=2	3	南、北、中央、緯、一、群、出現、白紋は二つの群、昨日、発見、周囲
14	2	4+1=5	3+1=4	1	九日、中央、午後、通過の、及び、昨日、北、中央、緯、出現、白紋は昨日、南、中央、緯、出現、欠、本日、消失、昨日、中央、午後、通過、周囲
15	-	-	-	-	(河、西、散、散、散) 十一日、発見の、昨日、中央、午後、通過、周囲
16	2	14+2=16	4+1=5	0	(同上)
17	2	13+1=14	2+1=3	0	(同上)
18	5	11+1+1+1+1=15	3+0+0+0+0=3	2	南、中央、緯、北、高緯、一、群、出現、白紋を伴へる、南、高緯、中央、午後、通過の、東、一、群、発見、昨日、中央、午後、通過、周囲
19	3	8+2+1=11	2+1+0=3	3	13日、南、中央、緯、出現の、本日、中央、午後、通過

昨日、中央、午後、通過の、及び、昨日、発見の、群、は、本日、消失。

【四角、斜、長、短、等、】

日	黒雲群	黒雲数	大黒雲	白紋	備考
20	—	—	—	—	欠.
21	3	$1+1+5=7$	$1+1+0=2$	2	白紋は 15日中央子午線通過の及 18日北の南緯より出現せしもの、周用
22	2	$2+4+6=12$ $2+7=9=12$	$1+0+0=1$ $1+0=1$	0	北の北の南緯より出現せしもの、中央子午線通過 18日北の南緯より出現せしもの
23	3	$2+4+6=12$	$1+0+0=1$	2	北の中央子午線通過の及 本日の消失。 北の南緯より中央子午線の東及南の南緯より西
24	—	—	—	—	曇後雨 十八日南の南緯より出現せしもの 本日中央子午線通過の及
25	1	1	0	1	二十三日突然消えしもの、本日も消失。 白紋は西方大規模
26	1	1	0	0	
27	1	1	0	1	白紋西方大規模
28	0	0	0	1	白紋西方 二十四日中央子午線通過の及 本日の消失
29	2	$5+1=6$	0	2	南緯北の南緯より(昨の白紋の變化せしもの) 及北の南緯より中央子午線の南緯より其の一、群
30	2	$2+2=4$	$0+1=1$	3	昨の黒雲のつ、本日も消失 北の東端北の南緯より中央子午線の南緯北の南緯より
31	1	11	4	1	昨の突然消えしもの、本日の消失。 白紋は黒雲の周にあり

大吟石は本月に入つ候に極低温状態を呈せしこと
 黒雲群の新令は一般に短し

北の南緯より出現せしもの、中央子午線通過
 本日の消失。
 白紋は西方大規模
 白紋は西方大規模
 白紋は西方大規模
 白紋は西方大規模

太陽黒点観測報告

1924年6月5日

日	黒点群	黒点数	大黒点	白紋	備考
1	1	11	5	2	黒点群は太陽の赤道を 白紋 ① 一つは黒点の周囲 一つは西方
2	1	6	4	0	(可成観測)
3	1	26	4	0	
4	1	31	4	0	是月30日出現の黒点群 群 本日の中央子午線附近か?
5	1	33	3	1	白紋西方
6	1	21	3	0	
7	1	21	3	0	白紋(増え)群
8	2	18+1=19	5+0=5	1	東側南方緯度、黒点
9	2	18+1=19	3+0=3	4	昨日出現のものより、南、東端南方緯度、 一黒点出現。白紋は西群の周囲と東方。
10	1	8	2	2	昨日出現のものより消失 白紋は一は黒点の周囲、他は北の黒点、黒点群
11	1	2	2	2	白紋一は黒点の周囲、大規模、他は北の、 群
12	0	0	0	3	白紋一は昨日までの大黒点、 西群、他は二つは東方
13	1	2	0	0	中央子午線附近北の緯度、一黒点出現
14	2	14+5=19	0	0	中央子午線附近南の緯度、一黒点出現
15	2	15+14=29	2+0=2	1	西白紋は西方
16	2	5+5=10	1+0=1	2	白紋、一は西方、一は13の黒点群の周囲
17	2	3+4=7	1+0=1	3	白紋、一西方、一東方、一は13の黒点群の周囲
18	—	—	—	—	曇天

日	黒群	黒数	大黒	白紋	備	考
19	1	5	0	2	白紋 一は14の突発のものを1周囲 一は13の突発のものを1変化したもの	
20	3	$2+4+8=14$	$0+1=1$	2	北の中央緯を、中央子午線の南東 東端に止む。また一群突発	
21	2	$3+6=9$	$0+1=1$	3	白紋のついでに西の方。一は14の突発のものを1変化したもの	
22	2	$3+3=6$	$0+1=1$	0		
23	—	—	—	—		
24	2	$2+3=5$	$0+1=1$	1	20の東端近く突発のものを、その中央子午線通過 白紋は、20の中央子午線附に突発せしむ。	
25	2	$2+1=3$	$0+1=1$	1	白紋全上	
26	2	$2+1=3$	$0+1=1$	2	白紋 西の方 黒群の周囲	
27	1	1	1	1	白紋 黒群の周囲。20の中央子午線附に 突発せしむ。	
28	2	$1+2=3$	$0+2=2$	2	東端 北の中央緯を、一群出現。白紋 黒群の周囲	
29	2	$1+5=6$	$0+2=2$	3	白紋 西の方 黒群の周囲及東端	
30	1	5	3	1	24の24の中央子午線通過のものを、その中央子午線に 白紋は黒群の周囲	

白紋は14の突発のものを1変化したもの、東端に止む、1周囲

白紋は20の中央子午線附に突発せしむ、1周囲

突発せしむ、1周囲

大吟る、18即此總大信に於て是日と大尾をし

奉表

2月以來、山も雪も、概ね大なるより、雪も、
本表の

山岡、是の山の能力を、
は、

を、
は、

大隅観測報告 (1924年10月) 三井物産株式会社

日	黒群 数	黒真数	大黒数	白 紋	備 考
1	—	—	—	—	曇
2	4	$10+4+1+2=17$	$0+1+0+1=2$	2	白紋=團丸の黒真群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
3	4	$8+4+1+2=15$	$0+1+0+1=2$	2	白紋=團丸の黒真群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
4	—	—	—	—	曇
5	—	—	—	—	雨
6	—	—	—	—	雨
7	—	—	—	—	曇
8	—	—	—	—	雨

9	3	$1+3+2+4=28$	$1+0+2=3$	1	南、東、西、北、中央、1、大黒真群、中央、1、
10	2	$1+10=11$	$1+2=3$	1	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
11	1	12	2	1	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
12	1	11	1	1	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
13	1	6	2	2	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
14	2	$1+4=5$	$1+1=2$	2	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
15	2	$2+5=7$	$1+3=4$	2	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
16	1	19	2	1	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
17	1	8	1	1	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、
18	1	17	1	1	白紋=群、1、東端、1、西端、1、南端、1、北端、1、中央、1、

其乃
早

左陽の修飾生月と大差な~~まじ~~けぬ書黒畫の化

部

太陽觀測報告

1925年6月分

[illegible]

17	1	2	1	1	昨日、2/1 新西村に於て、 本 本村に 白紋 西村 黒栗 群、用へ
18	2	1+1=2	1+0=1	1	1、小黒栗 車側 北、中 終迄、黒栗、白紋、西村 方、群、用へ、
19	-	—	—	-	雨
20	-	—	—	-	雨
21	-	—	—	-	欠+24
22	2	1+5=6	0+0=0	0	5、小黒栗、 1 黒栗 群、西側 地、南、高松迄、若見、
23	2	3+3=6	0+0=0	1	白紋、 1 黒栗 群、西、高松 迄、
24	-	—	—	-	曇
25	1	3	2	4	23、2 黒栗 群、西、高松 迄、 1 黒栗 群、東、高松 迄、若見、 白紋、 1 黒栗 群、西、高松 迄、 白紋、 1 黒栗 群、西、高松 迄、

26	1	5	1	3	白紋 2 人、車側 中、1 人、 1 黒栗 群、西、高松 迄、
27	?	?	0	?	曇、 1 黒栗 群、西、高松 迄、
28	2	2+1=3	0+1=1	3	新黒栗 群、東、高松 迄、 1 黒栗 群、西、高松 迄、 白紋 3 人、車側 中、1 人、 1 黒栗 群、西、高松 迄、
29	2	3+1=4	0+1=1	4	白紋 3 人、車側 中、1 人、 1 黒栗 群、西、高松 迄、
30	1	1	1	4	昨日、2/1 新西村に於て、 本 本村に 白紋 西村 黒栗 群、用へ

本月上旬、~~1~~ 黒栗 群、西、高松 迄、
白紋 3 人、車側 中、1 人、~~1~~ 黒栗 群、西、高松 迄、

30	2	4+1=5	0+1=1	1	1、小黒栗 車側 北、中 終迄、黒栗、白紋、西村 方、群、用へ、
31	3	4+1+1=6	0+1+0=1	1	1、小黒栗 車側 北、中 終迄、黒栗、白紋、西村 方、群、用へ、

之 博 博 博

24 10

[illegible]

1925年8月分

No.

日	黒群	黒群	白紋	白紋	備考
	東	西	東	西	
1	—	—	—	—	雨
2	—	—	—	—	雨
3	1	10	0	1	7月末第3群1尾
4	1	3	0	1	
5	0	0	0	0	昨日マサ、第1群西端2尾亡
6	0	—	—	—	雨
7	1	6	0	1	新黒群白紋1尾、西端近ク南、清志・実茂
8	3	5+12+3 =20	1	1	新第2群中央子午線北、清志・実茂、新第3群白紋1尾、東端北、清志・実茂
K					
9	4	3+18+11 +3=35	2	1	新第4群白紋1尾、東端北、清志・実茂
10	3	13+8+1 =22	1	0	昨日マサ、第1群西端2尾亡、本日1尾
11	2	8+1=9	0	0	昨日マサ、第3群本口中途消失
12	2	7+9=16	0	0	第2群中央子午線北、清志・実茂
13	3	4+5+2=11	0	1	新第3群中央子午線、東方北、清志・実茂
14	—	—	—	—	曇
15	0?	0?	0?	0?	雲、 ¹²⁷ 13日マサ、第1群西端2尾亡、 ¹²⁷ 第2群3群、 ¹²⁷ 中途消失
16	—	—	—	—	雨
17	—	—	—	—	雨
18	0	0	0	0	13日、 ¹²⁷ 第2群3群、 ¹²⁷ 中途消失

229	19	1	7	0	1	新黑弄西角端也 北偏多幸心~实者
230 231	20	3	$6+2+1=9$	1	1	新第2群中央子午线也 东方北/偏心~实者, 新第3群东端也, 1/偏心出现
232	21	3	$2+1+1=4$	1	1	
233 234	22	4	$1+1+1+1=4$	2	1	新第4群东端也, 1/偏心出现
	23	2	$1+5=6$	2	0	昨日22° 东方1/偏心, 两端~实者 第2群~中道结束
	24	4	$2+9+3+3=17$	3	0	新第3群 中央子午线, 西方北/偏心~实者, 新第4群 东端北/偏心出现 东方1/偏心 东方中子午线(2/偏心)
	25	4	$1+3+9=12$	2	1	
	26	—	—	—	—	雨
	27	4	$1+1+1+16=19$	0	2	第2群 中央子午线西道
	28	3	$1+1+24=26$	0	0	昨日22° 东方1/偏心 西方端心实者 第3群 中央子午线西道
	— — — — — 雨 — — — — —					
235 236	29	5	$1+2+22+6+3=32$	1	1	新第4群 (东方北/偏心~实者, 新第5群 东端北/偏心出现)
237	30	—	—	—	—	雨
	31	5	$1+6+10+4+1=32$	1	1	新第5群 中央子午线, 东方南, 偏心~实者, 昨日22° 东方1/偏心 西方端心实者 偏心本心~偏心(2/偏心)

十太陽ノ活動月来ニ至リ兩ハ侵蝕人々旅行、~~スル~~

18日收到山西康度署署，親收二保心

No. 237.

352082

No.

大分新聞報告 1925年10月分																			
日	南				北				北				北				合計		備考
	群	数	群	数	群	数	群	数	群	数	群	数	群	数	群	数	群	数	
1	253	16							252	4	252	6	254	3			4	29	11
2	"	10									"	6	"	3	255	1	4	20	01
3	"	22									"	4	"	4	"	1	4	31	21
4	"	19									"	3	"	3	"	1	4	26	10
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	"	9									"	1	"	2			3	12	00
7	"	5									"	2	"	3			3	10	20
8	"	3									"	2	"	6			3	11	10
9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11		256E	2	257E	1								"	3			3	6	01
12		"	7										"	3			2	10	00
13	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
14		"	10	257	1				258	6	257	4					3	17	02
15		"	11	"	6				"	8	257						3	25	02
16		"	8	"	18	260E	12		"	16	257	260E	12	261	2		5	56	12
17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18		"	3	"	27	"	17	263E	3	"	28	262W	1	"	8		7	87	12

No.

19		<u>256</u>	" 1	<u>259</u>	" 21	<u>260</u>	" 7	<u>263</u>	" 5	<u>258</u>	" 17		" 7		6 58 1 1
20				" 11	" 6	" 6	" 11				" 10				5 44 0 1
21	<u>264</u> 276	1		" 9	" 6	" 6	" 10				" 17				6 49 0 2
22	" 1			" 10	" 3	" 8	" 5				" 17				6 44 2 1
23	" 1			" 6	<u>" 1</u>	" 5	" 5				" 14				6 32 1 1
24	" 1			" 5		" 2	<u>" 4</u>				" 13				5 25 2 0
25	<u>" 1</u>			" 3		" 4		<u>265</u> 277	3		" 9				5 20 2 1
26		<u>266</u> 278	<u>3</u>	<u>" 3</u>		" 3		" 3			" 5				5 17 2 2
27						" 1		" 3			" 6				3 10 2 1
28						<u>" 1</u>		" 8			" 4				3 13 2 0
K															
29								" 4			<u>" 1</u>	<u>267</u> 279	1	3 6 1 1	
30								" 1			" 2	2 3 1 1			K
31	<u>268</u> 280	3						<u>" 1</u>			" 6	3 10 1 2			K
中旬に到り南半球は活動盛なりし候に月未雨に沈															
新となり北半球は中層にしる金旦つ全月に亘り甚し															
2 始末なし															
備考欄の K は観測名河西度号の略															

772.20

太陽觀測報告

1925年11月分

No.

日	南		半		球		北		半		球		合計		白紋
	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	WE
1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3													1	14	10
4													1	9	02
5													1	17	12
6	281	1											2	5	12
7	"	1											3	3	11
8	"	1	283	3									2	4	12

備考
曇
曇

9	"	1	"	8									3	13	01
10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13			"	9									1	9	00
14			"	16									2	18	11
15			"	8									2	9	01
16	285	1	"	9									3	14	12
17	"	1	"	11									3	20	01
18	"	1	"	4									5	11	22

曇
曇
曇

37622

No.

太陽觀測報告															1925年 12月								
日	南		半		球				北		半		球				合計		白紋				
	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N	G	N					
1									290	8	291	12	292	3	293	3			4	26	20		
2									"	7	"	8	"	5	"	6	294 1		5	27	21		
3									"	3	"	1	"	6	"	7	"	7	5	24	21		
4	298	6							299 3 298 3		"	4	"	10	"	5	"	10	6	38	22		
5	"	2									"	1	"	1			"	8	4	12	10		
6	"	3	298	10							"	3	"	9			"	3	5	28	11		
7	"	10	"	5									"	4			"	18	4	37	11		
8			"	18					298	8			"	1			"	2	4	29	11		
9			"	19 (張 張)					"	10			"	1			"	3	4	33	21		
10			"	13					"	6	299 300	2	"	1					4	22	11		
11			"	12							"	6							2	18	11		
12	300	4	"	8					301	5	"	10	301						4	27	13		
13	"	9	"	7					"	5	"	9							4	30	01		
14	"	7	"	6	302	3			"	10	"	18							5	44	02		
15	"	4	"	6	"	4			"	5	"	12	303	1					6	32	11		
16	"	4	"	5	"	4			"	5	"	11	"	9					6	38	12		
17	"	5			"	5	304	2	"	7	"	20	"	7					6	46	12		
18	"	5			"	10	"	5	"	3	"	15	"	9					6	47	01		

備考

K

